

令和6年度 成長型中小企業等研究開発支援事業 採択案件一覧

(通常枠)

受付番号	研究開発計画名	研究開発の概要	主たる技術	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所	A機関又はB機関における定 額補助を超える補助金額の 補助率適用の有無
202430805041	マルチコアファイバをCo-Package Opticsに適用可能とするファイバレイアウトの開発	従来、二次元平面状に配置されたマルチコアファイバを一次元線状に配置された光導波路コアに直接接続する事はできなかった。本開発では全く新しい原理に基づいて、次元変換機能付きファイバレイアウトを実現する。これによりCo-Package Optics周りでファイバ本数の大幅な削減と光導波路チップの高集積化を促進し、高速・低遅延・高密度実装可能な生成A1搭載サーバ・スイッチボードの実現に資する。	5. 接合・実装	3050001007037	株式会社ひたちなかテクノセンター	5050001005542	株式会社中原光電子研究所	学校法人中村産業学園	茨城県	
202430808070	歩行等の運動機能を向上させるHAL腰タイプの開発及びこれを活用したサービスマニューの開発	運動機能を向上する装着型サイボーグのHAL腰タイプを開発する。特徴としては運動意思に基づき股関節の動作を制御すること。またその制御が運動機能向上に寄与できるものを開発する。その動作から得られる情報をビジュアルフィードバックとして装着者や運動指導者に提供できるフィードバックモニター（HALモニター）を開発する。これら活用して安全で普及しやすい効果的な運動を提供できるサービスマニューを開発する。	8. 機械制御	8050001016537 5050005005266	CYBERDYNE株式会社 国立大学法人 筑波大学	8050001016537	CYBERDYNE株式会社	学校法人北陸大学 学校法人専修大学 国立大学法人岡山大学 国立大学法人東京大学	茨城県	○
202431003013	高性能半導体製造に不可欠な超真円度複合加工の量産技術開発	本研究の川下製造業者は、光学系分野であり、半導体分野をターゲットとする。半導体露光装置の投影レンズに用いられるレンズホルダー部品において、平行度・真円度・同心度のすべての幾何公差5μm以内の超高精度加工実現を目指す研究である。先端半導体製造ニーズの増加、半導体回路の更なる微細化、それに伴う露光装置の高性能化ニーズに対応するべく、露光装置の内部部品の高度化に挑戦するものである。	3. 精密加工	1070005006836	一般財団法人地域産学連携ものづくり研究機構	8070001008631	株式会社山岸製作所	独立行政法人国立高等専門学校機構群馬工業高等専門学校 群馬県立群馬産業技術センター	群馬県	○
202431007032	ガラス基材表面への噴霧熱分解による光触媒担持製造方法の開発	ガラスを基材に噴霧熱分解による光触媒担持製造方法にて、耐熱性、耐水性、耐摩耗性を備え、目づ酸還元分解反応を向上させたガラス基材光触媒を本研究にて開発する。成功したガラス基材光触媒を用いて、以下の製品化を図る。1、溶剤分解デバイス 2、水質浄化設備 3、窒素固定設備 4、室内空間脱臭ガラスデバイス。この製品は、医療業界、養殖業界、下水道業界、農業、住宅業界をターゲット市場として事業化を行う。	7. 表面処理	1070005006836	一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構	4120001113231	APSジャパン株式会社	国立大学法人群馬大学	群馬県	
202431103035	機能性微細構造を持った高付加価値3Dプラスチック射出成形品の技術開発	プラスチック製品における省資源化、脱炭素、リサイクルなどが産業界のテーマとなっており、異種材混連や塗工技術を用いて成形とは別工程で機能性を付与する技術は、それら環境負荷低減に課題がある。これらの社会課題を解決するため、立体的なプラスチック製品の表面に新たに機能性を付与することにより、撥水、発色、光学特性などを製品成形した時点で発現させる、金型表面への微細構造加工技術と転写成形技術の開発を行う。	3. 精密加工	6010105001481	一般社団法人首都圏産学活性化協会	7030001030648	池上金型工業株式会社	国立研究開発法人産業技術総合研究所 学校法人五島育英会東京都立大学	埼玉県	
202431103052	A1技術とDX技術を融合させた、次世代の塑性加工技術の開発	ねじ、ボルト、シャフトなど、締結部品はものづくり産業を支えるキーエレメントである。この締結部品を製造する塑性加工製造ラインは、永い間の経験を積んだ職人に頼っており、その職人の技の継承が困難になっている。製造業向け外観検査&品質管理A1モデルを導入し、次世代の塑性加工製造ラインを構築し、高装飾性ねじ等を開発するとともに、職人の技術の継承ツールを開発する。	3. 精密加工	4010101004358	タマティールオー株式会社	4030001057702	株式会社ヒタチ	東京都立大学法人	埼玉県	○
202431104023	工作機械、半導体装置の液体処理を革新的に高度化する超音波振動子を活用した浄化システムの研究開発	工作機械、半導体製造分野では水資源の有効活用が重要である。本事業では、株式会社industriaが上市している「フィルスター」に0.1ミクロンまでの微粒子を除去可能なフィルターとフィルターの目詰まりを防止できる超音波液体処理装置を搭載した「新フィルスター」を開発する。この新装置はメンテナンスフリーで耐久性に富む浄化システムであり、工作機械と半導体製造分野での洗浄水・冷却水の再生処理を実現する。	4. 製造環境	6010105001481	一般社団法人首都圏産学活性化協会	9030001027106	株式会社industria	学校法人東京電機大学 国立大学法人東京工業大学	埼玉県	

受付番号	研究開発計画名	研究開発の概要	主たる技術	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所	A機関又はB機関における定 額補助を超える補助金額の 補助率適用の有無
202431107057	生体類似材料コーティングによる異物付着抑制効果を有する尿管ステントの研究開発	本研究開発では生体物質にヒトを得たコーティングを施し、体内の異物反応を効果的に抑制した異物低付着性尿管ステントを開発する。最も患者への害が大きいとされる、ステントへの結石の付着を抑制するとともに、結石付着に起因する留置中のステント閉塞による尿路の感染症や腎機能低下の頻度も軽減し、長期間安全に留置できる尿管ステントの研究開発およびその製法開発を行う。	7. 表面処理	5140005004060	国立大学法人神戸大学	7030001079108	シルックス株式会社	学校法人帝京大学	埼玉県	
202431109017	屋外でも色変化がなく鮮明な表示ができるディスプレイ用のランダム偏光粘着剤の開発	慶應義塾大学の小池教授が発明したランダム偏光材料は、偏光サングラスを着用してディスプレイを視認する際に生じるブラックアウトや色変化を解消可能。これを粘着剤に応用し、サングラス着用時においても屋外や車内ディスプレイをブラックアウトなし且つリアルカラーで画像を見られるのみならず、従来の位相差フィルムと比較して大型化が容易、PETフィルム等の安価材料と組んで低コストとなるランダム偏光粘着剤を開発する。	9. 複合・新機能材料	9030005015486	公益財団法人さいたま市産業創造財団	3010001044819	サイデン化学株式会社	学校法人慶應義塾	埼玉県	○
202431109079	次世代技術に貢献する高品質機能化グラフェンとその革新的製造技術の開発	GX推進戦略の策定により、エネルギーの安定供給を前提とした脱炭素化への焦点が強まり、蓄電技術の高度化が必須となっている。リチウムイオン電池の性能向上には導電助剤の改良が欠かせず、特にグラフェンの利用に期待が寄せられている。しかし、分散性と安全性の確保が課題である。本事業では、分散性を備えた高品質な機能性グラフェンと、それを量産するための革新的な製造技術を実現する。	9. 複合・新機能材料	6010105001481	一般社団法人首都圏産業活性化協会	6010001003689	株式会社常光	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	埼玉県	○
202431110022	酸化物全固体電池の製造を可能とする常圧ミストCVD装置の開発	次世代全固体リチウム電池開発はEV電池メーカーがしのぎを削り、中国が国力を上げて日本に追随しています。これまでのリチウム電池は電解質が液体で発火や有毒成分の漏れが問題でした。本開発の常圧ミストCVD装置は、現状、真空プロセスでなければイオン移動が可能な接合面の製造ができない固体電解質の薄膜成膜を、常温常圧で可能にするもので低コスト、大容量で安全性が高い全固体リチウムイオン電池製造を可能にします。	10. 材料製造プロセス	9030005015486	公益財団法人さいたま市産業創造財団	1010001119944	株式会社天谷製作所	埼玉県産業技術総合センター 高知県立大学法人	埼玉県	
202431203003	大型かつ多品種な板金曲げ加工を実現するロボットを用いた完全自動サーボプレスレーキシステムの開発	板金業界において、人手不足解消や低コストでの多品種少量生産を実現するためには、手間がかかるテーピング作業や曲げ精度などの保証が課題となっている。そこで、これらの課題を解決するためにテーピング作業などの試作が不要となる大型かつ多品種な曲げ加工を実現するロボットを用いた完全自動サーボプレスレーキシステムを開発することで人手不足解消や自動化による生産性向上を実現させ、建材業界等の市場獲得を目指す	3. 精密加工	1040001019571	株式会社吉野機械製作所	1040001019571	株式会社吉野機械製作所	千葉県産業支援技術研究所 独立行政法人国立高等専門学校機構 木更津工業高等専門学校 国立研究開発法人産業技術総合研究所	千葉県	
202431212004	水中光無線技術を用いた高速水中可視化技術“アクア光センサー”の事業化に向けた試作品開発	日本を取り巻く広大な海洋およびその資源の有効活用、老朽化する水中インフラや新たな水中インフラの効率的な点検のためには、海中の詳細データの取得、水中の可視化が不可欠である。本事業では水中の可視化に向け水中LiDARによる水中の3次元計測、ランダム散乱による水中の二酸化炭素濃度計測をはじめとした水中光センサーの研究開発および製品開発（小型・低コスト、および簡易操作化）を行う。	12. 測定計測	9040005006014	公益財団法人 千葉県産業振興センター	9040001030892	株式会社トリマティス	国立大学法人千葉大学 公立大学法人公立千歳科学技術大学 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所	千葉県	
202431302005	生成AIを活用した病理画像と空間トランスクリプトームデータの統合解析プラットフォーム開発	空間トランスクリプトーム解析では、病理画像と遺伝子発現データを組み合わせる解析が必要であり、解析には多くの時間を要します。本研究では、生成AIを用い、病理画像と遺伝子発現データを組み合わせて自動的に解析結果を出力するシステムを構築します。さらに、GPUを用いた計算処理アルゴリズムにより高速に結果を出力できるようにします。本研究により創薬研究を効率化し、新薬開発や疾患メカニズムの解明に貢献します。	2. 情報処理	9010605002381	一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム	3011001130773	株式会社biomy	国立大学法人東京大学	東京都	○
202431303050	大規模量子計算を実現する新たな極低温マイクロ波配線技術の開発	極低温での超高密度配線に特化した超伝導高周波ケーブル及びコネクタをセットで開発し、多線ケーブルを一括して挿抜するシステムの実現を図る。具体的には量子ビット間のコヒーレント接続に不可欠となる超低損失の超伝導同軸ケーブル、異なる極低温ステージ間で断熱性を確保しつつマイクロ波信号をやり取りする極細の高断熱ケーブル、及び超伝導コネクタの開発を行う。これらは類似製品すら存在せず、高い市場価値が期待できる。	3. 精密加工	5010005007398	国立大学法人東京大学	7013301019486	キーコム株式会社		東京都	○

受付番号	研究開発計画名	研究開発の概要	主たる技術	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所	A機関又はB機関における定 額補助を超える補助金額の 補助率適用の有無
202431309031	自動運転の安全性に寄与する独自カーボンナノファイバーを用いた電波吸収材料の開発	自動車業界では自動運転の実現の為、センサー類の更なる精度・信頼性向上を求めている。本研究開発では独自の炭素材（ナノメダル）を使用した今までにない効果を持つ電波吸収材の開発を行う。本技術の活用により、大幅なノイズ低減が可能となり、自動運転の安全性向上に加え、5G/6G等の高速通信の信頼性向上にも寄与する。本技術が自動運転の実現や普及、高速通信事業の助力となり、我が国の国際競争力の復活に貢献する。	9. 複合・新機能材料	6010105001481	一般社団法人首都圏産業活性化協会	1012701001142	株式会社アルメディア	国立大学法人東京大学 学校法人青山学院 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	東京都	
202431312009	高周波向け電子部品の評価技術の開発	今後、ミリ波通信用のケーブルの需要が増加することから、生産現場向けに低コストで定期校正を必要としない実用的なVNA校正器を開発する。高周波機器の設計現場ではシミュレータを用いた設計手法が主流となっており、基板に実装する高周波部品のSパラメータの測定が課題となっている。ミリ波向けの非同軸部品のSパラメータを精度よく抽出するための技術開発と検証方法に関する研究開発を行う。	12. 測定計測	4013401001883	株式会社シーテックス	4013401001883	株式会社シーテックス	公益財団法人電磁材料研究所	東京都	○
202431312039	スクリーニング分析装置の自動分析対応化・利用分野拡大を狙う高度化開発	近年、企業の製造物責任や社会的責任が厳しく問われるなか、企業の品質管理やR&D部門で有機化合物を網羅的に検出しスクリーニング分析を行える装置が求められている。本計画では、先に開発に成功したスクリーニング分析装置（マニュアル操作版）をベースに、規制成分検査などの多検体サンプルの分析用途で重要になる高い自動分析対応化、高度利用技術の拡充により、日本発で独自性の高い分析手法の社会実装を目指す。	12. 測定計測	1140001014570 5010005007398	株式会社神戸工業試験場 国立大学法人 東京大学	1140001014570	株式会社神戸工業試験場	国立大学法人横浜国立大学 国立研究開発法人産業技術総合研究所	東京都	
202431401046	藍色LED光による海洋生物付着防止技術を用いた臨海発電所での水中並びに陸上バルス光照射装置の開発	藍色LED光を用いた海洋生物付着防止技術は（株）セシルサーチにより確立されたが、これを用いて臨海発電所での水中並びに陸上バルス光照射装置を開発し、海洋付着生物による全世界で約2,000億円とも言われる産業被害を未然に防止する。水中バルス光照射装置による効果は把握済みであるが、今回新たに陸上バルス光照射装置を併せて開発し、低コスト化を目指す。	1. デザイン開発	4010101004358	タマティールオー株式会社	3021001016518	レボックス株式会社	国立大学法人鳥取大学 兵庫県立工業技術センター	神奈川県	
202431407047	超高アスペクト比での成膜を実現するALD開発（HAR>1000）	経済産業省が進める「テーマ：Beyond 2nm世代向け半導体製造」において、重要技術の一つとして成膜装置のアスペクト比がある。当社は成膜装置のアスペクト比1,000の実現に向けての課題が明確になっており、一部の課題に対しては既に解決済みであり、その他に関しては実験結果及び知見をベースに検討を進めている。この課題を全て本事業にて解決することにより、前記テーマへの展開が可能となる。	7. 表面処理	6010101006419	株式会社ジャパン・アドバンス・ケミカルズ	6010101006419	株式会社ジャパン・アドバンス・ケミカルズ	国立大学法人東北大学	神奈川県	
202431409006	次世代パワー半導体産業に貢献する革新的高融点合金及び加工方法の開発	カーボンニュートラルの実現に向けて、より省エネルギー性能に優れる次世代パワー半導体関連産業への投資が拡大しており、当社ではレアメタル部材の供給を行っている。パワー半導体の製造プロセスにおいて、高温での処理が求められ、特に基板となる単結晶成長においては2000℃以上の安定した高温環境の実現が要求されるが課題も多い。課題を解決するため加工性の向上、電気抵抗率増加、耐久性の向上に取り組む。	9. 複合・新機能材料	2010801004915 4050005005267	株式会社サンリック 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構	2010801004915	株式会社サンリック	公益財団法人応用科学研究所	神奈川県	○
202431412007	高精度集光ミラーを搭載した軟X線顕微鏡の開発	高精度軟X線集光ミラーを搭載した高感度・高分解能な軟X線顕微鏡を開発する。従来型に比べて2桁以上X線利用効率を上昇し、飛躍的な空間分解能の向上と計測時間の短縮が可能となる。さらに、超高真空環境下で動作する高精度な自動ミラーアライメント機構を開発し、材料科学者の軟X線顕微鏡利用のハードルを大幅に下げる。これにより、半導体や電池材料、スピントロニクスデバイスなどの次世代材料開発が大きく加速される。	12. 測定計測	8020001037957	よこほまティールオー	6021001026480	株式会社トヤマ	国立大学法人東京大学 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	神奈川県	
202431503020	超短パルスレーザー加工を用いた高効率紫外線LED用ガラス導光板の開発	2023年11月にCOP5にて蛍光灯の製造禁止が決定した。ルミナスジャパンではこれまで紫外線LED用ガラス導光板の開発を行ってきたが紫外線の取出し効率とコストの面で事業化に至らなかった。本事業で超短パルスレーザー加工機を設計開発し、ガラス導光板の紫外線取出し効率、コストに関する項目を研究開発する。成果物を通じて蛍光灯の代替のみならず、これまでニーズをいただいていた顧客に新たな価値を提供する。	3. 精密加工	7110005000176	公益財団法人にいがた産業創造機構	8110001018295	株式会社ルミナスジャパン	公立大学法人三条市立大学 学校法人光産業創成大学院大学	新潟県	○

受付番号	研究開発計画名	研究開発の概要	主たる技術	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所	A機関又はB機関における定 額補助を超える補助金額の 補助率適用の有無
202431509016	金属と生体親和性ポリマーの複合化による長期留置可能な胆管ステントの開発	本事業では弊社の超精密金属加工技術を用いて胆管ステントを製作し、インテリジェント・サーフェスの生体膜模倣コーティング技術により生体親和性を向上させ、胆管ステントの閉塞の課題を解決する製品開発を行う。胆管ステントに求められる力学的物性を弊社で評価し、改良した表面の物理的、生物学的な性質をインテリジェント・サーフェスと千葉大学にて評価し、得られたデータから改良を進め製品事業化の礎とする。	9. 複合・新機能材料	7110005000176	公益財団法人 いがた産業創造機構	2110001007411	株式会社青海製作所	国立大学法人千葉大学	新潟県	
202431603077	磁性くさびを用いた高出力密度モータ及びトルクフィードバック制御システムの開発	永久磁石のハルバツハ配列を適用した I P M 構造によるトルクの増加と回転子の軽量化、および、磁性くさびによる回転子の損失低減、相変化型冷却器サイロフレックス技術などの冷却構造を搭載した産業用ロボットやポンプなどの一般産業機械向け高出力密度モータの開発、及びモータに搭載したトルクセンサを用いたトルクフィードバック制御技術を確認する。これらにより軽量化で高出力、外乱に強いモータ制御システムを実現する。	3. 精密加工	8100005012997	一般社団法人信州産学みらい共創会	6100001022548	多摩川精機株式会社	国立大学法人信州大学	長野県	○
202431605010	塑性流動結合技術の異種積層材への拡張と自動車、産業機器、家電品等への応用	従来、自動車等に用いられる異種接合技術である S P R (打込みリベット結合) や F S W (摩擦攪拌結合) は精度、生産性の課題がある。本研究では、それらの課題を塑性流動結合技術を使った接合の高度化により解決する。さらに事業化展開として、自動車車体などの薄板部品、機構部品、E V などのモジュールパッケージ部品などの異種金属の結合を低コストで高効率、高強度、高信頼に実現することを目的とする。	5. 接合・実装	7100005010770	公益財団法人長野県産業振興機構	9100001018460	太陽工業株式会社	学校法人千葉工業大学 長野県工業技術総合センター 学校法人東北大学	長野県	
202431606011	複雑形状をした中・小型部品向け炭素繊維強化プラスチック (CFRP) テープ積層装置の開発	現在、CFRP 部品の自動積層作業には航空機産業を中心に大型自動積層装置が用いられているが、今後適用拡大が見込まれる小型で複雑形状の部品には適用できない。そこで、小型の自動積層装置を開発するために、世界最小の積層ヘッドの開発、駆動ロボット構成の最適化、使い勝手の良いインターフェースの開発、積層品質自動チェック機構の導入、多品種の複合材料への対応などを計ることにより、自動化の適用拡大を図る。	6. 立体造形	7100005010770	公益財団法人長野県産業振興機構	5100001018167	アスリートFA株式会社	学校法人金沢工業大学	長野県	
202431608034	非常用水素供給発電システムの熱エネルギーマネジメントによる省エネルギー化	災害発生時における公共施設を利用した避難所や企業の事業継続計画 (BCP) 対策として、電源復旧を早期に対応できる自立・分散型のエネルギー供給システムの構築が必要不可欠な状況にある。当該事業では、長期保管可能なエネルギー源として注目を集める水素を活用するとともに、ヒートポンプを中心とした熱エネルギーマネジメントによって省エネルギー化を実現し、ワンパッケージで可搬可能な水素供給発電システムの開発を行う。	8. 機械制御	8100005012997	一般社団法人信州産学みらい共創会	4100001005488	オリオン機械株式会社	国立大学法人信州大学 学校法人千葉工業大学	長野県	○
202431609078	人と環境にやさしい透湿防水テキスタイルの研究開発	本研究開発では、規制化学物質 DMF (ジメチルホルムアミド) 及び P F A S (有機フッ素化合物) を使用しない透湿防水テキスタイルを開発する。具体的には、メンブレン製造プロセスの水系化技術及びシリコン系素材による P F A S 代替耐水化技術を開発する。さらに 3 層生地をモノマテリアル化することでリサイクル適性を有する「人と環境に優しい革新的な高機能透湿防水テキスタイル」を実現し、グローバル市場へ展開していく。	9. 複合・新機能材料	7100001010584	株式会社信州 T L O	9100001028617	株式会社ナフィアス	国立大学法人信州大学	長野県	○
202431610036	S i 蒸発法による高周波加熱式長尺 S i C 単結晶育成装置の開発	パワーデバイス用途の S i C 単結晶基板のさらなる応用拡大を図るには、基板の高品質化による信頼性向上に加えて、デバイスの生産効率向上に欠かせない大口径化と、製造手法の改善による低コスト化が求められている。本提案では、S i 蒸発法を適用した高周波加熱式長尺 S i C 単結晶育成装置を開発する。直径 4 インチ、長さ 1 0 0 mm で単一ポリタイプとなる S i C 単結晶を育成するための技術を確認し、基板の低コスト化を目指す。	10. 材料製造プロセス	8100005012997	一般社団法人信州産学みらい共創会	2030001028969	日新技術株式会社	国立大学法人信州大学	長野県	
202431803026	放電加工による微細穴あけとミーリング加工のハイブリッド化	各種機械部品の高機能化・微細化が進んでおり、高精度複雑形状の加工ができる装置への要求が高まっている。本研究開発では、その要求に応えるため、小型高精度で、これまで困難であった複雑形状の加工が 1 台で可能な、放電加工・微細フライス加工のハイブリッド多軸加工機を開発する。小スペースに本開発機を複数台設置し部品の脱着も自動化することで、複雑形状の微細部品の量産の低コスト化、省エネルギー化を可能とする。	3. 精密加工	5080405006332	公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構	1080401010564	榎本工業株式会社	学校法人静岡理工科大学 浜松工業技術支援センター	静岡県	○

(出資獲得枠)

受付番号	研究開発計画名	研究開発の概要	主たる技術	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所	A機関又はB機関における定 額補助を超える補助金額の 補助率適用の有無
202431811065	植物の葉に含まれる未活用成分を全て有効活用するためのシステム開発	緑茶ドリンクは原料である茶葉の約30～40%の活用に残っており、残りの茶殻部分は産業廃棄物として排出されている。有効成分は硬い細胞壁の内部にあり抽出が困難であるが、独自開発の酵素を用いて細胞壁を柔らかくするとともに、粉碎、分離を連続して行うシステムを開発することで、100%の抽出・活用を可能とする。茶葉以外の植物原料への応用方法、および有効成分の新たな用途開発の研究開発も合わせて行っていく。	11. バイオ	8080005006267	公益財団法人静岡県産業振興財団	3080001024770	S-Bridges 株式会社	国立大学法人静岡大学	静岡県	

(ブラッシュアップ再審査枠)

受付番号	研究開発計画名	研究開発の概要	主たる技術	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所	A機関又はB機関における定 額補助を超える補助金額の 補助率適用の有無
202430902073	サルコペニアの発見契機及び予防となるサルコペニア予防アプリの開発を行う	本研究開発では、高齢者のサルコペニア予防と運動療法を支援するAIソリューションの構築を目指しています。チャットGPTを中核に、自然対話インターフェースと個人に合わせた最適な療法プログラムの自動生成機能を実現します。	2. 情報処理	5060001026273	ならでわ株式会社	5060001026273	ならでわ株式会社	学校法人廣池学園口	栃木県	○
202431302058	世界初の頭痛AI診断システムの研究開発	世界初AIを用いて医師の診断を補助する医療機器の研究開発を行う。本邦では頭痛を有する患者は4千万人近く存在し、その経済的損失は2.3兆円にも上る。頭痛患者への正しい診断と治療の提供は国家的な課題といえる。当社は、臨床現場へ高い精度の頭痛診断を提供するため、頭痛患者の間診データ、専門医の診断記録を学習したAIを開発している。本事業では本製品を医療機器として規制当局の承認を得て普及を目指す。	2. 情報処理	1010001221931	株式会社ヘッジホッグ・メドテック	1010001221931	株式会社ヘッジホッグ・メドテック	国立大学法人長岡技術科学大学 国立大学法人東京医科歯科大学	東京都	○
202431411028	骨格筋損傷萎縮に対する薬剤治療の糸を開ける「外肛門括約筋損傷による便秘禁治療剤」の研究開発	骨格筋の損傷萎縮は多様な疾患を誘発しているが、リハビリと栄養療法のみで医薬品がない。そこで、弊社では大阪大学で発見された生体物質をもつて、世界初の筋肉治療剤の研究開発している。まずは、製薬企業が導入しやすい、つまり、後期開発を担う製薬企業にとって、効率的、かつ高い成功確率が見込める「骨格筋損傷による便秘禁治療剤」の開発を進める。導出実現のために、早急に人の筋肉での有効性と安全性を明確にする。	11. バイオ	4020005002985	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団	4010001211814	株式会社Elixir Pharma	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 国立大学法人大阪大学 学校法人平成医療学園宝塚医療大学	神奈川県	○